

JASDAQ

CODE : 9906



第55期 株主通信

平成20年4月1日 ▶ 平成21年3月31日

株主のみなさまにおかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は、格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

ここに当社第55期（平成20年4月1日から平成21年3月31日まで）における事業の概況につきまして、ご報告いたします。

■当連結会計年度の事業の状況

当連結会計年度におけるわが国経済は、第二四半期までは原油価格の高騰、素材価格の値上がりが見られ、設備投資全般は緩やかな後退局面傾向の推移でありましたが、昨年9月アメリカ大手証券会社の破綻を契機に、全世界で金融収縮が本格化し、輸出や設備投資が急減し、消費の減退、雇用調整に繋がり、景気は極めて厳しい局面となりました。

このような状況の中で、当社グループといたしましては、下妻・墨田・熊谷・柏営業所の新規開設、太田支店の移転拡充を行うとともに、省エネ、環境商材の提案活動の強化などを行い、売上高の確保に向けて積極的な展開を推進してまいりましたが、下期からの急激な需要の落ち込みの影響を避けられず、連結売上高は527億12百万円（前年同期比9.0%減）、連結経常利益は8億30百万円（同47.3%減）、連結当期純利益は4億20百万円（同40.5%減）となりました。

事業の種類別セグメントの状況は次のとおりであります。

■電設資材

第二四半期までは、計画を若干下回る推移でありましたが、第二四半期以降は金融危機の影響から、工場の新設・増改築の停止が相次ぐとともに、雇用不安の増大から住宅市場も販売不振が起こり、建設・不動産業の倒産が続くなど、大変厳しい環境となりました。このような中で、新規営業所の開設などエリアの拡大に注力しましたが、主力ユーザーの売上落ち込みが目立つ中、銅ベース価格の急激な落ち込みから電線の販売単価も低下し、売上の確保に苦戦を余儀なくされました。重点商品としては、パッケージエアコンは低迷しましたが、ルームエアコン、エコキュート、IHクッキングヒーターの販売台数は前期実績を上回り、太陽光発電システムも前期比ほぼ横ばいの売上を確保することができました。

これらの結果、売上高は278億46百万円（前年同期比8.3%減）となりました。

■産業システム

機器制御は、自動車やデジタル家電の輸出や販売急減の影響を色濃く反映し、生産量の大幅な落ち込み、設備投資削減

の影響を受け前期実績を下回りました。設備システムは、大手設備業者や工場直受、東京電力関連の受注減から低調な推移となり、売上高は前期実績を下回りました。土木建設機械は、総需要の大幅な減少の影響を受け、新車販売、中古車販売共に大きく落ち込み、加えてサービスも低調に推移し、売上高は前期実績を大きく下回りました。情報システムについては、小学校、県立高校向けPC教室案件が順調に推移し、売上高は前期を上回りました。

これらの結果、売上高は151億円（前年同期比11.7%減）となりました。

■施工

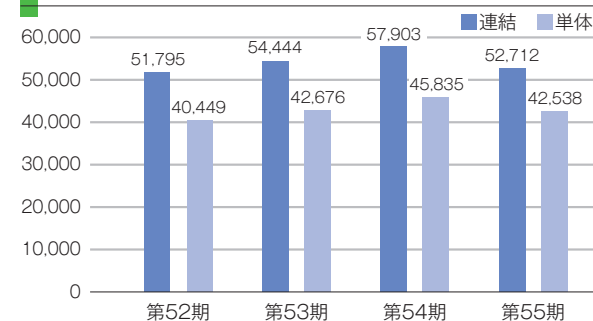
建設資材は、全般的に建築物着工が低迷する中において、大手・地場ゼネコンからの大口案件を確実に受注に結び付けられたことにより、売上高は前期を上回ることができました。総合建築は、新日鉄エンジニアリング(株)との連携強化によって、スタンパッケージ製品の受注強化に繋がり、完工高は計画を達成しましたが、前期が大幅に伸長した反動から対前期比では下回ることとなりました。コンクリート圧送事業は、工事案件が減少した影響から前期実績を下回りました。

これらの結果、売上高は97億66百万円（前年同期比6.5%減）となりました。

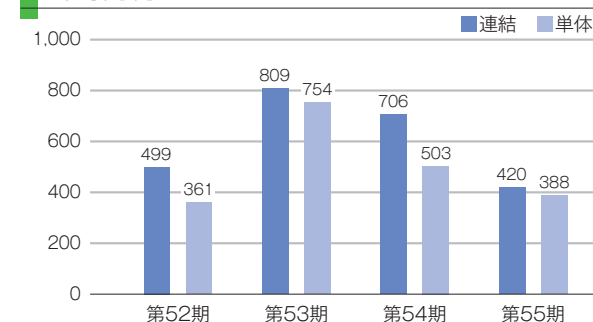
■企業集団の事業セグメント別売上高 (単位：百万円)

	前連結 会計年度 (平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで)	当連結 会計年度 (平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで)	増減(△)率
電 設 資 材	30,359	27,846	△8.3%
産業システム	17,101	15,100	△11.7%
施 工	10,441	9,766	△6.5%
合 計	57,903	52,712	△9.0%

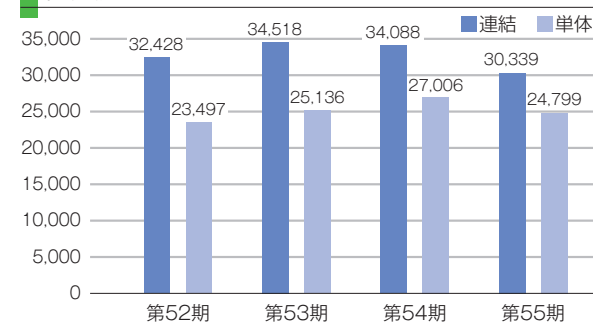
売上高(百万円)



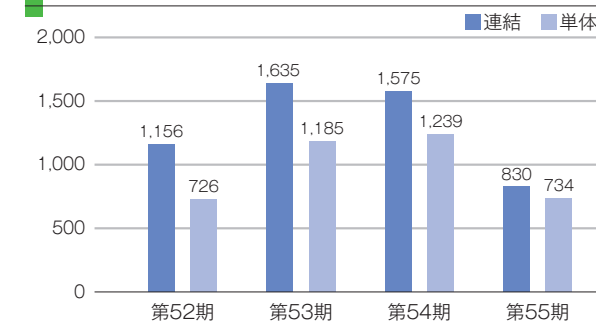
当期純利益(百万円)



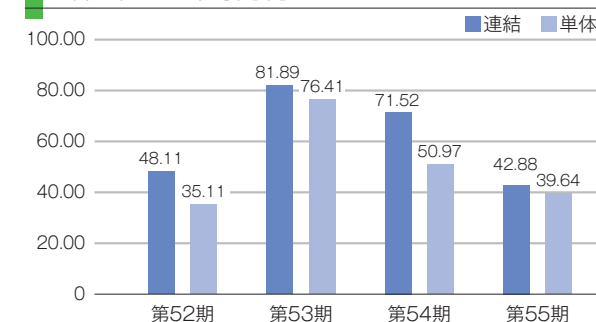
総資産(百万円)



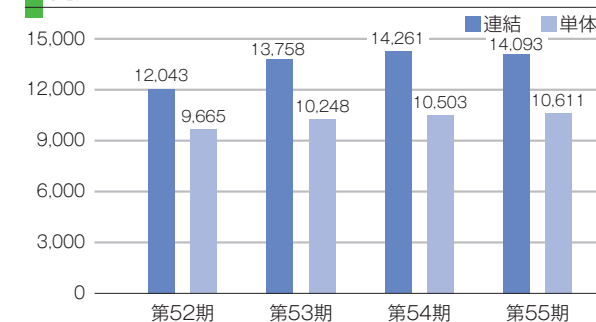
経常利益(百万円)



1株当たり当期純利益(円)



純資産(百万円)



●連結貸借対照表

科 目	当 期 (平成21年3月31日現在)	前 期 (平成20年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	22,063	25,873
現金及び預金	3,423	4,637
受取手形及び売掛金	15,698	17,722
たな卸資産	-	3,254
商 品	1,512	-
未成工事支出金	1,205	-
原材料及び貯蔵品	2	-
繰延税金資産	153	227
そ の 他	167	175
貸倒引当金	△100	△144
固定資産	8,275	8,215
有形固定資産	5,442	4,991
建物及び構築物	1,746	1,430
機械装置及び運搬具	114	130
工具、器具及び備品	78	82
土 地	3,503	3,344
建設仮勘定	-	3
無形固定資産	86	62
そ の 他	86	62
投資その他の資産	2,746	3,161
投資有価証券	1,525	2,078
長期貸付金	80	133
繰延税金資産	487	407
そ の 他	827	638
貸倒引当金	△173	△96
資産合計	30,339	34,088

(単位：百万円)

科 目	当 期 (平成21年3月31日現在)	前 期 (平成20年3月31日現在)
負債の部		
流動負債	14,913	18,356
支払手形及び買掛金	11,344	13,587
短期借入金	2,400	2,450
未払法人税等	52	362
賞与引当金	313	400
役員賞与引当金	16	35
そ の 他	786	1,520
固定負債	1,332	1,471
繰延税金負債	77	299
退職給付引当金	957	877
役員退職慰労引当金	233	237
そ の 他	64	57
負債合計	16,245	19,827
純資産の部		
株 主 資 本	13,097	12,912
資 本 金	1,883	1,883
資 本 剰 余 金	2,065	2,065
利 益 剰 余 金	9,302	9,020
自 己 株 式	△153	△55
評価・換算差額等	20	242
その他有価証券評価差額金	20	242
少数株主持分	974	1,105
純 資 産 合 計	14,093	14,261
負債純資産合計	30,339	34,088

●連結損益計算書（要約）

科 目	当 期 (平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで)	前 期 (平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで)
売 上 高	52,712	57,903
売 上 原 価	45,710	50,235
売 上 総 利 益	7,002	7,668
販売費及び一般管理費	6,503	6,488
営 業 利 益	499	1,179
営 業 外 収 益	440	505
営 業 外 費 用	109	109
経 常 利 益	830	1,575
特 別 利 益	-	124
① 特 別 損 失	37	188
税金等調整前当期純利益	793	1,511
法人税、住民税及び事業税	372	701
法人税等調整額	5	49
少数株主利益（△は損失）	△4	53
当 期 純 利 益	420	706

(単位：百万円)

●連結キャッシュ・フロー計算書（要約）

科 目	当 期 (平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで)	前 期 (平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△208	916
投資活動によるキャッシュ・フロー	△709	315
財務活動によるキャッシュ・フロー	△296	△1,708
現金及び現金同等物の増減額	△1,214	△476
現金及び現金同等物の期首残高	4,637	5,114
現金及び現金同等物の期末残高	3,423	4,637

Point

①特別損失

当期の特別損失の主なものは

投資有価証券の評価損	23百万円
子会社の企業年金基金の脱退による損失	9百万円
子会社の事業所移転に伴う減損損失	4百万円

●連結株主資本等変動計算書

当期（平成20年4月1日から平成21年3月31日まで）

(単位：百万円)

	株主資本					評価・換算差額等 その他有価証券 評価差額金	少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計			
平成20年3月31日残高	1,883	2,065	9,020	△55	12,912	242	1,105	14,261
連結会計年度中の変動額								
剰余金の配当			△137		△137			△137
当期純利益			420		420			420
自己株式の取得				△97	△97			△97
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額（純額）						△221	△131	△352
連結会計年度中の変動額合計	-	-	282	△97	184	△221	△131	△167
平成21年3月31日残高	1,883	2,065	9,302	△153	13,097	20	974	14,093

●貸借対照表

科 目	当 期 (平成21年3月31日現在)	前 期 (平成20年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	19,451	22,071
現金及び預金	2,279	3,169
受取手形	4,706	5,834
売掛金	8,775	8,907
商品	1,092	1,236
未成工事支出金	1,156	1,491
前渡金	0	10
前払費用	21	2
繰延税金資産	122	185
短期貸付金	1,270	1,200
その他	86	113
貸倒引当金	△61	△81
固定資産	5,348	4,935
有形固定資産	3,387	3,076
建物	1,045	893
構築物	109	85
機械及び装置	36	43
車両運搬具	10	7
工具、器具及び備品	62	67
土地	2,123	1,975
建設仮勘定	-	3
無形固定資産	71	51
ソフトウェア	54	35
その他	16	16
投資その他の資産	1,889	1,806
投資有価証券	419	504
関係会社株式	459	456
出資	5	5
長期貸付金	10	10
従業員長期貸付金	24	20
破産更生債権等	125	51
長期前払費用	21	20
繰延税金資産	393	319
差入保証金	490	401
その他	91	89
貸倒引当金	△152	△73
資産合計	24,799	27,006

(単位：百万円)

科 目	当 期 (平成21年3月31日現在)	前 期 (平成20年3月31日現在)
負債の部		
流動負債	13,231	15,631
支払手形	1,255	1,363
買掛金	8,594	9,815
短期借入金	1,300	1,300
未払金	144	169
未払費用	75	81
未払法人税等	28	298
前受金	248	916
預り金	1,328	1,346
前受収益	4	6
賞与引当金	242	315
役員賞与引当金	9	17
固定負債	956	872
退職給付引当金	758	681
役員退職慰労引当金	158	158
その他	39	32
負債合計	14,187	16,503
純資産の部		
株主資本	10,636	10,483
資本金	1,883	1,883
資本剰余金	2,065	2,065
資本準備金	2,065	2,065
利益剰余金	6,841	6,590
利益準備金	174	174
その他利益剰余金	6,666	6,415
別途積立金	5,800	5,300
繰越利益剰余金	866	1,115
自己株式	△153	△55
評価・換算差額等	△24	19
其他有価証券評価差額金	△24	19
純資産合計	10,611	10,503
負債純資産合計	24,799	27,006

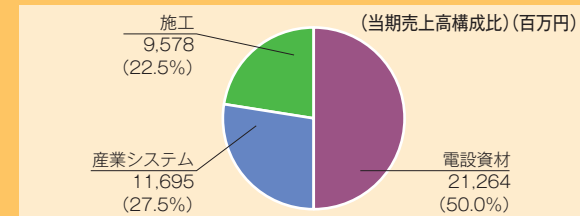
●損益計算書（要約）

(単位：百万円)

科 目	当 期 (平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで)	前 期 (平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで)
① 売上高	42,538	45,835
売上原価	37,161	40,117
売上総利益	5,376	5,717
販売費及び一般管理費	4,944	4,819
営業利益	431	898
営業外収益	390	418
営業外費用	87	76
経常利益	734	1,239
② 特別損失	23	184
法人税、住民税及び事業税	304	552
法人税等調整額	18	△0
当期純利益	388	503

Point

①売上高
当期の部門別売上高は
電設資材 21,264百万円 (前期比8.3%減)
産業システム 11,695百万円 (前期比7.0%減)
施工 9,578百万円 (前期比4.9%減)



②特別損失
当期の特別損失の主なものは
投資有価証券の評価損 23百万円

●株主資本等変動計算書

当期（平成20年4月1日から平成21年3月31日まで）

(単位：百万円)

	株主資本					自己株式	株主資本 合計	評価・換算差額等 其他有価証券 評価差額金	純資産 合計
	資本金	資本剰余金 資本準備金	利益剰余金 利益準備金	その他利益剰余金 別途積立金 繰越利益剰余金	評価・換算差額等				
平成20年3月31日残高	1,883	2,065	174	5,300	1,115	△55	10,483	19	10,503
事業年度中の変動額									
別途積立金の積立				500	△500		-		-
剰余金の配当					△137		△137		△137
当期純利益					388		388		388
自己株式の取得						△97	△97		△97
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額（純額）								△44	△44
事業年度中の変動額合計	-	-	-	500	△249	△97	153	△44	108
平成21年3月31日残高	1,883	2,065	174	5,800	866	△153	10,636	△24	10,611

●会社概要 (平成21年3月31日現在)

■商号 藤井産業株式会社 (Fuji Sangyo Corporation)
■本社 〒321-0905 栃木県宇都宮市平出工業団地41番地3
■URL http://www.fujii.co.jp
■設立年月日 昭和30年12月27日
■資本金 1,883百万円
■従業員数 532名 (契約・パート103名含む)
■役員 (平成21年6月26日現在)

代表取締役社長	藤井昌一
専務取締役	外山英嗣
専務取締役	青木啓昭
常務取締役	齋藤本一
常務取締役	秋本榮
取締役相談役	阿部稔
取締役	阿久津聡
取締役	石川喜
取締役	川上裕
常勤監査役	小林國男
常勤監査役	小千橋修
監査役	高橋晃
監査役	竹澤一

(注) 監査役高橋晃氏及び竹澤一郎氏は会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

会計監査人 監査法人トーマツ

■事業所 (平成21年6月1日現在)

支店: (栃木県) 小山支店、足利支店
 (茨城県) 水戸支店、つくば支店
 (群馬県) 前橋支店、太田支店
 (埼玉県) さいたま支店
 (東京都) 東京支店
 (宮城県) 東北支店
 (愛知県) 名古屋支店
営業所: (栃木県) 電材西営業所、栃木営業所、黒磯営業所、大田原営業所、佐野営業所
 (茨城県) 古河営業所、下館営業所、下妻営業所、日立大みか営業所、日立営業所、石岡営業所、水海道営業所、竜ヶ崎営業所
 (千葉県) 柏営業所
 (東京都) 墨田営業所

■グループ会社の概要 (平成21年6月1日現在)

コマツ栃木㈱	資本金：100百万円 (出資比率60%) 本社：栃木県宇都宮市 事業所：栃木県 6
大島光電㈱	資本金：50百万円 (出資比率100%) 本社：群馬県前橋市 事業所：群馬県 3
㈱イーエムシー	資本金：50百万円 (出資比率93%) 本社：群馬県高崎市 事業所：群馬県 2 埼玉県 2
弘電商事㈱	資本金：49百万円 (出資比率100%) 本社：栃木県宇都宮市 事業所：栃木県 3
藤井通信㈱	資本金：30百万円 (出資比率100%) 本社：栃木県宇都宮市
藤井コンクリート圧送㈱	資本金：20百万円 (出資比率100%) 本社：栃木県宇都宮市
(持分法適用会社) 栃木小松フオークリフト㈱	資本金：30百万円 (出資比率32%) 本社：栃木県宇都宮市 事業所：栃木県 6

●株式の概要 (平成21年3月31日現在)

■発行済株式総数 10,010,000株
■1単元の株式数 1,000株
■株主数 701名

単元株式数変更のお知らせ

1,000株

100株

平成21年7月1日より単元株式数を
1,000株から100株に変更いたします。

投資家のみなさまにより投資しやすい環境を整えることで当社普通株式の流動性の向上及び投資家層の拡大を図るため、投資単位の引下げを行うことといたしました。

■株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月に開催
基準日 3月31日
 その他必要がある場合は、あらかじめ公告いたします。

株主名簿管理人及び特別口座口座管理機関 〒103-8670 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所 〒103-8670 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
 みずほ信託銀行株式会社
 本店証券代行部

	特別口座の場合	証券会社に口座をお持ちの場合
郵便物送付先	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部	
電話お問い合わせ先	0120-288-324	お取引の証券会社になります。
お取扱店	みずほ信託銀行株式会社 全国各支店 みずほインバスターズ証券株式会社 本店および全国各支店	
ご注意	単元未満株式の買取以外の株式売買はできません。電子化前に名義書換を失念してお手元に他人名義の株券がある場合には至急ご連絡ください。	未払配当金の支払、支払明細発行については、特別口座の場合と同じ郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店をご利用ください。

公告方法 電子公告 (<http://www.fujii.co.jp>)
 ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

■ホームページアドレス

<http://www.fujii.co.jp>

当社に関するさまざまな情報をご覧になれます。